フォナック イージーコール / イージーコール II

Phonak EasyCall / Phonak EasyCall II

取扱説明書

はじめに

このたびはフォナック社製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。

お使いになる前に、本書および別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管ください。

取扱説明書で不明な点がありましたら、本取扱説明書に記載されております「お客様相談窓口」までお問合せください。

※ 「フォナック イージーコール」「フォナック イージーコール II」の両製品は、対応器種が異なる以外は、同等の製品です。

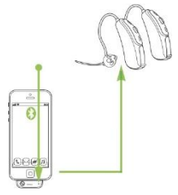
1. 本体付属品

- イージーコール / イージーコール II 本体
- AC アダプタ
- 充電用 USB ケーブル
- 保証書
- 安全上のご注意
- 取扱説明書（本書）

- 固定用両面テープ（3 種類×2 枚ずつ）

2. イージーコール使用イメージ

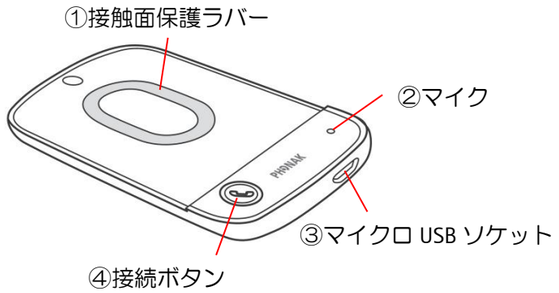
イージーコールは、接続した補聴器の音声を専用のデジタル電波で直接補聴器に送ります。補聴器を両耳に装用している場合は電話の音声も両耳で聞くことができます。



イージーコールを接続した電話機を、普段と同じように耳に近づけるだけで、周囲の雑音や受話器の当て方に左右されずはっきりと聞き取ることが可能です。

Bluetooth®は米国 Bluetooth SIG, Inc.の商標です。

3. 各部の名称



4. イージーコールの準備

接続可能な電話機
HSP または HFP プロファイルが使用可能な Bluetooth 通信に対応したもの
※ すべての Bluetooth デバイスの動作を保証するものではありません。

補聴器対応器種（2015 年 5 月現在）
ワイヤレス通信に対応した以下の補聴器

フォナック イージーコール
- フォナック スパイス シリーズ補聴器
- フォナック クエスト シリーズ補聴器

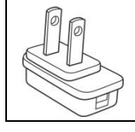
フォナック イージーコール II
- フォナック ベンチャー シリーズ補聴器

お手持ちの補聴器がイージーコールに対応するかどうか不明な場合は、補聴器を購入された販売店にお尋ねください。

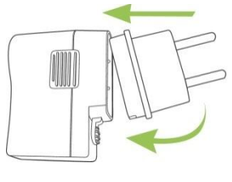
5. イージーコールの電源

イージーコールには、繰り返し充電可能な電池が内蔵されています。
図のようにマイクロ USB ソケットに AC アダプタを接続し、充電してからご使用ください。

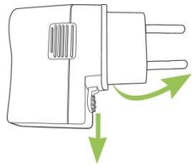
AC アダプタの準備
イージーコールの AC アダプタには、各国用のプラグが付属しています。お使いの国に合ったプラグを使用してください。

日本/アメリカ	EU
	

プラグの取り付け方法
1. プラグの片方を AC アダプタ本体に引っ掛けます。
2. もう片方をカチッと音がするまでしっかり押し込みます。



プラグの取り外し方法
1. 解除レバーを下に下げます。
2. 解除レバーを下に下げたままプラグの下側から取り外します。



正しくプラグが取り付けられていない状態で、AC アダプタを使用したり、プラグだけをコンセントに差し込んだりしないでください。感電、ショート、火災の原因となります。

充電時間と使用可能時間

充電時間	約 3 時間
連続通話時間	最大 10 時間
連続待受時間	最大 10 日間

充電完了後 AC アダプタを接続したままでも、過充電の恐れはございません。

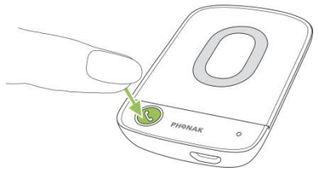
注意点
- 初めてイージーコールをご使用になる際は、最低 3 時間以上の充電を行なってください。また、充電池を完全に機能させるまでに 2〜3 回の放充電が必要な場合がございます。
- 安全のため、充電は付属の AC アダプタをご使用ください。
- イージーコールを使用しながらでも充電できますが、通常より充電時間が長くなります。

電源のオン/オフ
図のように電源スイッチを 2 秒間長押しします。
イージーコールを使用しない時は電源をオフにしてください。

6. Bluetooth ペアリング

イージーコールを使用するには、あらかじめ電話機との Bluetooth ペアリングという手続きが必要となります。
ペアリングとは、Bluetooth 機器同士を通信させる際の初期登録であり、この作業は初めて使うときに一度だけ必要です。
ペアリングを行う前に、イージーコールの充電を行なってください。

① イージーコールと電話機の双方を手の届く範囲（50 cm 以内）に準備します。
② 携帯電話は、あらかじめ設定メニューなどから関連する項目を表示しておきます。
③ イージーコールがまだ一度もペアリングをしていない場合、電源をオンにするだけで自動的にペアリングモードに移行します。2 回目以降のペアリングは、イージーコールの電源をオンにし、接続ボタンを約 10 秒長押ししてください。接続ボタンが青色の速い点滅に変わり、ペアリングモードに切り替わります。



④ 2 分以内に電話機側をペアリングモードに切り替えます。通常、電話機の Bluetooth 機能画面から「機器の検索」などの操作を行い、画面に検出された機器リストから「Phonak EasyCall II（または EasyCall）」を選択します。詳しくは電話機の取扱説明書をご参照ください。PIN コードやパスキーなどの入力が必要な場合は「0000（数字の 0 を 4 つ）」を入力してください。

以上でペアリング作業は完了です。
もし 2 分以内にペアリングが終了しない場合、Bluetooth 機器およびイージーコールは自動的にペアリングモードを終了します。その際にはもう一度はじめからペアリング操作をやり直してください。

ペアリング情報の削除
イージーコールに保存されたペアリング情報を削除するには、電源オンの状態から、接続ボタンを約 20 秒間押し続けます。インジケーターが青色の速い点滅に変わりますが、その後 2 秒間赤色に点灯します。
ふたたび青色の速い点滅に変わりますが、これは再度ペアリングモードになったことを示しています。

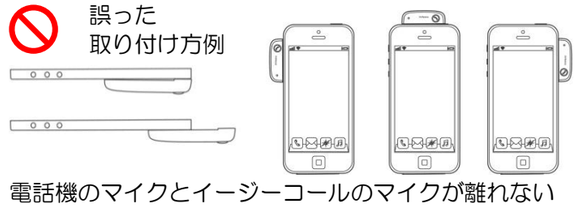
速い点滅(青)	→	2 秒間点灯(緑)	→	速い点滅(青)
(ペアリング情報消去)				(ペアリングモード)

7. イージーコールの設置

イージーコールは、付属の両面テープで電話機の背面に貼り付けてください。

正しい
取り付け方例

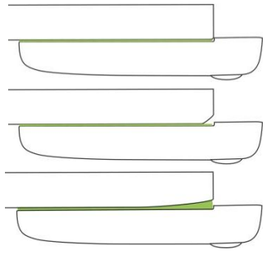
誤った
取り付け方例



電話機のマイクとイージーコールのマイクが離れないようにしてください。また、（電話機およびイージーコールのマイク、カメラのレンズ、スピーカーなど）開口部を塞がないようにしてください。

固定用両面テープについて

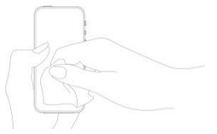
電話機の接着面が平らな場合は、薄いテープをご使用ください。



接着面が曲面の場合は、厚手のテープをご使用ください。

固定用両面テープの貼り付け方

① イージーコールをしっかりと取り付けるために、あらかじめ電話機の接着面をきれいにしておきます。

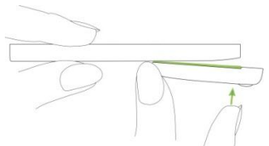


② 固定用両面テープのはくり紙を、片面だけはがします。

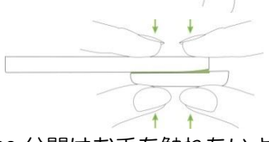
③ イージーコールと両面テープの位置がずれないように注意しながら、しっかり貼り付けます。

④ はくり紙をはがす前に、電話機への取り付け位置を確かめた上で、残りのはくり紙をはがします。

⑤ 両面テープがイージーコールと電話機に張り付くよう、優しくしっかりと押さえつけます。



⑥ 貼り付けたあと、図のように最低5秒間押さえつけてください。



⑦ 貼り付けたあと、最低 20 分間はお手を触れないようにしてください。粘着力が失われるおそれがあります。また、粘着力が最大になるまで、約 24 時間かかります。

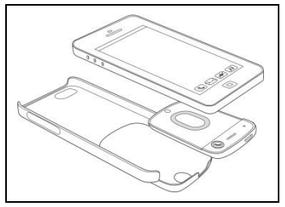
取り外し

取り外しの際は、電話機（使用されている場合は電話機のケース）およびイージーコールが破損しないよう丁寧に取り外してください。
薄いテープを使用した場合は、テープの持ち手を掴み、ゆっくり引きぬくと剥がれます。

※ 一度使用した両面テープは再び使用しないでください。また、市販の両面テープ等を使用しないでください。取り付けには専用の接着シート（別売）をご使用ください。

一体型専用ケース（別売）

面倒な取り付け作業が不要な、一体型専用ケース（別売）もございます。



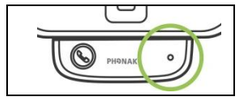
- Apple iPhone5/5S 用
- Apple iPhone6 用
- Samsung GALAXY S5 用

8. イージーコールを使用する

イージーコールを使用する前に、イージーコールの電源がオンになっており、電話機と Bluetooth 接続されていることをご確認ください。

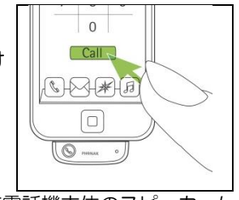
イージーコールを使用するときは、図のようにイージーコールのマイクが自分の声を拾うように持って使用します。
補聴器とイージーコールの距離は最大で 25cm です。電話機を耳に密着させる必要はありません。

- 通話時に、イージーコールのマイク部分が塞がらないようご注意ください。



電話をかける

通常通り、電話機から電話をかけてください。



※ 電話機によっては、発信時は必ず電話機本体のスピーカー/マイクを使用する場合があります。これは電話機の仕様によるものです。この場合、通話確立後に電話機側のメニューから、受話器切り替えを行ってください。切り替え方法は電話機によって異なります。お使いの電話機に付属の取扱説明書をご覧ください。

電話を受ける

イージーコールの接続ボタンを押し、電話を耳に当ててください。

※ イージーコールを接続した場合、着信音が電話機から聞こえなくなることがあります。この場合、マナーモードなど着信時にバイブレータを使用するか、電話機側の着信音設定を「電話機と Bluetooth 機器の両方が鳴る」設定に変更してください。

電話を終了する

電話を終了するときは、イージーコールの接続ボタンを押すか、電話機側で操作してください。

受話器を切り替える

イージーコールを使用している時に、他の人に電話を代わるなど、イージーコールから電話機のマイク/スピーカーに受話器を切り替えることができます。

- 電話機側のメニューから、受話器切り替えを行ってください。もしくは、イージーコールの接続ボタンを約 2 秒、受話器が切り替わるまで長押ししてください。
- 補聴器はイージーコールを使用する以前のプログラムに戻ります。
- 再度電話機からイージーコールに切り替えたい場合は、電話機側から操作してください。

割込通話（キャッチホン）を利用している場合の操作は以下のとおりとなります。

	接続ボタンの操作	
	短押し	2 秒間長押し
割込通話の着信	通話中の電話を保留し割込通話を着信	受話器切り替え（イージーコール→電話機）
割込通話の通話中	割込通話を終了し最初の電話に戻る	

※ 利用には各通信会社との契約が必要な場合があります。
「キャッチホン」は日本電信電話株式会社およびその子会社の商標又は登録商標です。

9. 接続ボタン表示

接続ボタンに内蔵された確認ランプで、イージーコールの状態を知ることができます。

電源オン	2 秒間点灯(緑)
電源オフ	2 秒間点灯(赤)
通信中	2 秒間点灯(青)
通話待受中※1	緩やかな点滅(青)
ペアリングモード	速い点滅(青)
接続待機中※2	点滅(緑)
要充電※3	1 分間に 13 回の短い点滅(赤)
充電中	点灯(赤)
充電完了	点灯(緑)

※1 表示は最大 1 分間ですが、ランプが消えてもイージーコールは省電力モードで動作しています。
※2 60 分間接続されなかった場合、自動的に電源がオフになります。
※3 表示後最大 60 分以内に電源がオフになります。

10. 最大ペアリング数

イージーコールは、対応する電話機を合計 8 台までペアリングすることができます。ただし、複数の電話機で同時に使用することはできません。

11. トラブルシューティング

電源が入らない

- 充電池の残量がありません
  - ➢ イージーコールを充電してください。充電池が著しく消耗している場合、最低 1 時間の充電が必要です。
- ソフトウェアの異常
  - ➢ 接続ボタンを 45 秒以上長押しして、イージーコールをリセットしてください。リセット後はすべての Bluetooth ペアリングが削除されます。

補聴器から電話の音声が聞こえない

- イージーコールの電源がオフになっている
  - ➢ イージーコールの電源をオンにしてください。
- 電話機と接続されていない
  - ➢ 電話機の Bluetooth 機能をオンにしてください。
  - ➢ 電話機と Bluetooth ペアリングを行ってください。
  - ➢ ペアリング済みの他の電話機と接続されていないか確認してください。
- 補聴器とイージーコールの距離が遠い
  - ➢ 補聴器とイージーコールの距離は最大で 25cm です。
- 標準の電話機能以外を使用している
  - ➢ ビデオ電話、外部アプリや SNS アプリのメッセージ機能などは動作しない場合があります。

Bluetooth ペアリングが完了しない

- 電話機との距離が遠い
  - ➢ それぞれが手の届く範囲（50cm 以内）で行ってください。
- 電波を発する他の機器の影響
  - ➢ 他の部屋に移るなど、環境を変えてやり直してください。
- すでにペアリングが完了している
  - ➢ 一度ペアリングを行った組み合わせであれば、再ペアリングを行う必要はありません。再度ペアリングを行いたい場合は、一度ペアリング情報を削除してください。（6. Bluetooth ペアリングの章「ペアリング情報の削除」を参照）

相手の声が小さすぎる/大きすぎる

- 電話機側のボリュームが小さい
  - ➢ 電話機側で受話音量を調節してください。
- 補聴器設定に問題がある
  - ➢ 補聴器をお求めの販売店で、イージーコール使用時のプログラムの音量調整をご依頼ください。

販売店名

製造販売業
フォナック・ジャパン株式会社
〒141-0031
東京都品川区西五反田 5-2-4
レキシントン・プラザ西五反田
TEL 0120-06-4079（お客様相談窓口）
FAX 0120-23-4080
www.phonak.jp

PHONAK life is on